

10月16日（月）博士後期課程全学説明会

《プログラム》

1. 全体説明

井村 順一 教授 理事・副学長特別補佐

2. 博士後期課程在学生による講演

工学院システム制御系	渡邊 郁弥
総合理工学研究科環境理工学創造専攻	中村 駿介

3. 社会人（本学博士後期課程修了者）による講演

独立行政法人国立科学博物館	内尾 優子
東京大学先端科学技術研究センター	鹿野 豊

4. 講演者によるパネルディスカッション

学生支援センター(学修コンシェルジュ)	伊東 幸子	(ファシリテーター)
工学院システム制御系	渡邊 郁弥	
総合理工学研究科環境理工学創造専攻	中村 駿介	
独立行政法人国立科学博物館	内尾 優子	
東京大学先端科学技術研究センター	鹿野 豊	

10月31日（火）博士後期課程全学説明会

《プログラム》

1. 全体説明

水本 哲弥 教授 副学長（教育運営担当）

2. 博士後期課程在学生による講演

社会理工学研究科人間行動システム専攻	仲谷	佳恵
総合理工学研究科環境理工学創造専攻	中村	駿介

3. 社会人（本学博士後期課程修了者）による講演

独立行政法人国立科学博物館	内尾	優子
東京大学先端科学技術研究センター	鹿野	豊

4. 講演者によるパネルディスカッション

学生支援センター(学修コンシェルジュ)	伊東	幸子	(ファシリテーター)
社会理工学研究科人間行動システム専攻	仲谷	佳恵	
総合理工学研究科環境理工学創造専攻	中村	駿介	
独立行政法人国立科学博物館	内尾	優子	
東京大学先端科学技術研究センター	鹿野	豊	

「日本の東工大から世界のTokyo Techへ」

【目的】 詳細：[入学案内より抜粋（夢を叶える東工大での学び方）](#)

研究室でトップクラスの研究を行い、理工系人材のパスポートである博士学位を取得して自由自在なキャリアから自分の道を選択し、学問を究めることを目的としています。

【養成する人材像】 詳細：[本学HPトップ](#)≫[東工大について](#)≫[東工大の方針](#)≫[東工大教育ポリシー](#)

より良い社会を構築できる科学技術のフロンランナー

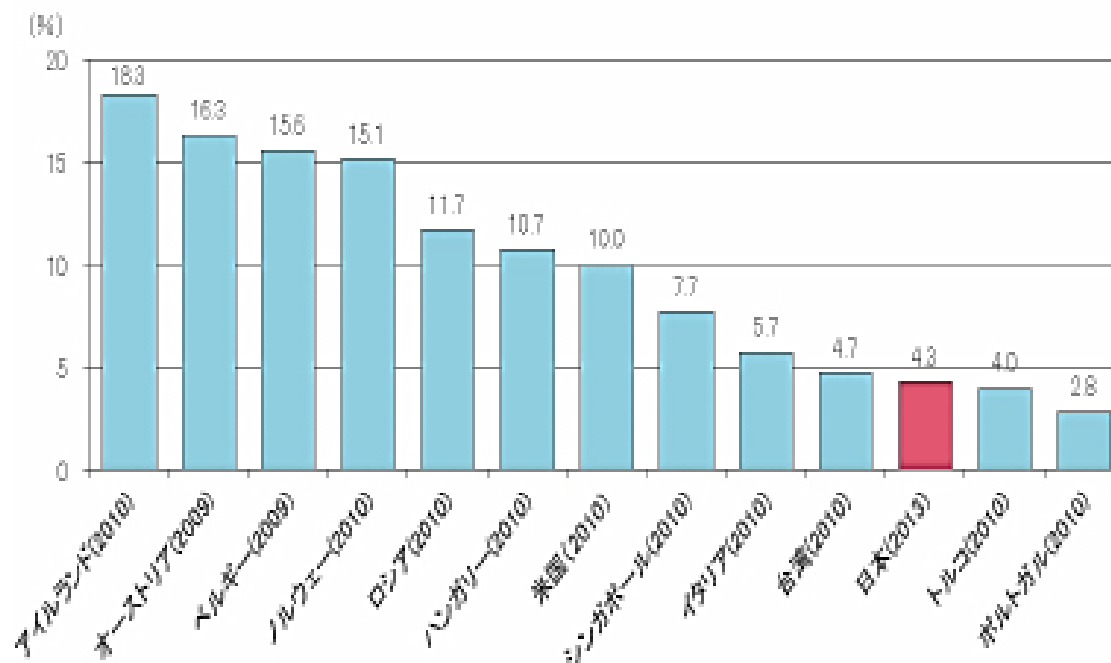
博士後期課程では、卓越した専門力、並びに、国際的な場で実践できる教養、そして、社会に対して論理的に説明でき、リーダーシップを発揮できる力を身に付け、限界を設けず挑戦し本質や普遍性を見抜いて、新たな知の発見、価値の創造及び発信ができる人材を養成します。

【求める人材像】 詳細：[本学HPトップ](#)≫[東工大について](#)≫[東工大の方針](#)≫[東工大教育ポリシー](#)

幅広い専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして、多様な考えをまとめることができる力と科学技術の深奥を究めようとする探求力を身に付け、実践的な物事に取り組むことができる人材を求めます。

企業における博士号取得者の国際比較

○企業の研究者に占める博士号取得者の割合



出典: 日本は総務省統計局「平成25年科学技術研究調査」、米国は「NSF, SESTAT」、その他の国は「OECD Science, Technology, and R&D Statistics」のデータを基に文部科学省作成

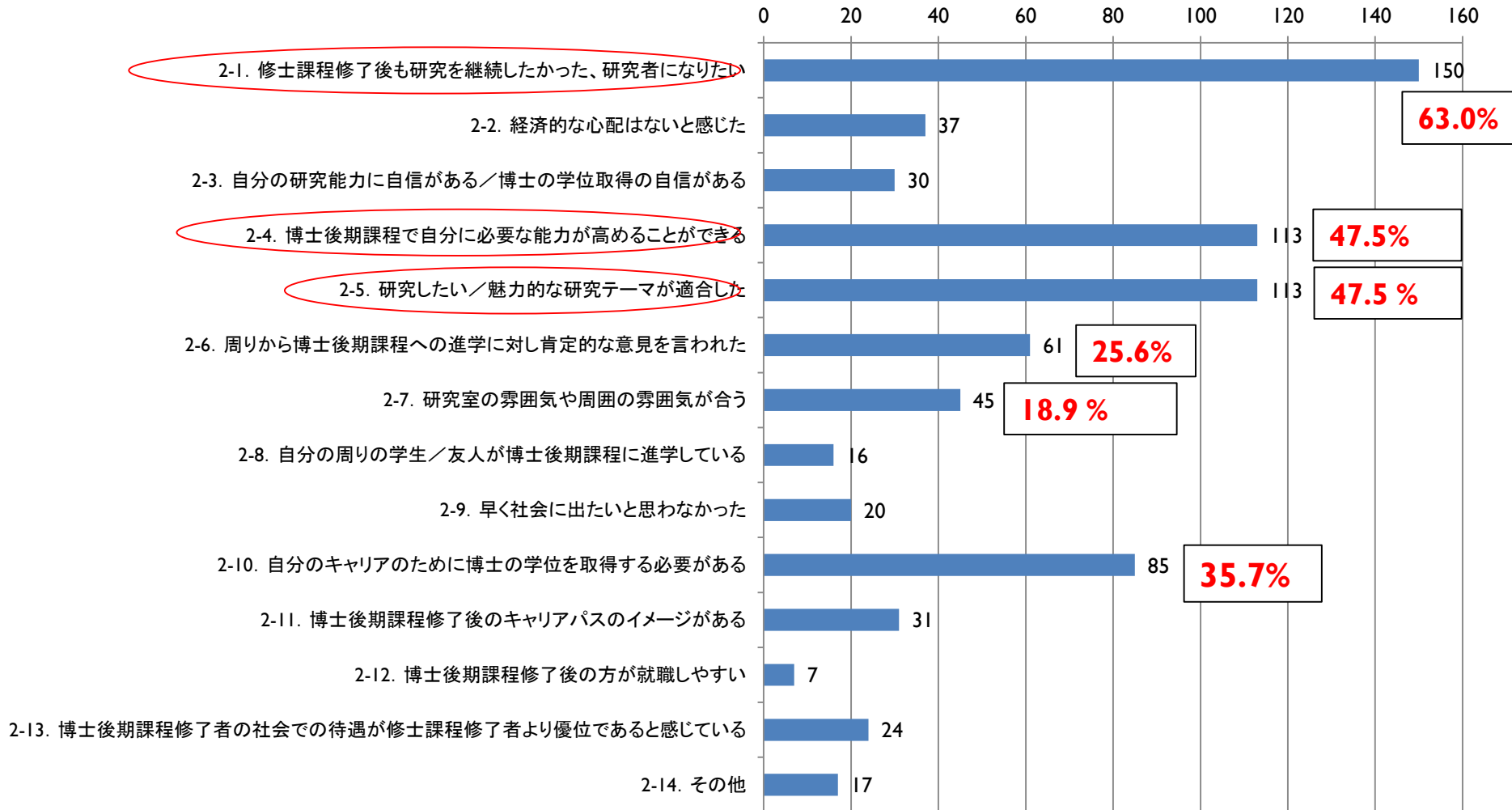
- 企業の研究者に占める博士号取得者の割合は、他国に比べて低い。
- 我が国の博士修了者を増やし、国際的に活躍できるようにしなければならない。

➡国際的に活躍するには・・・博士号取得が必須である

東工大博士学生の考えていること

238名回答 回答数749

問2. 博士後期課程入学・進学した理由を教えてください。(複数回答 可)



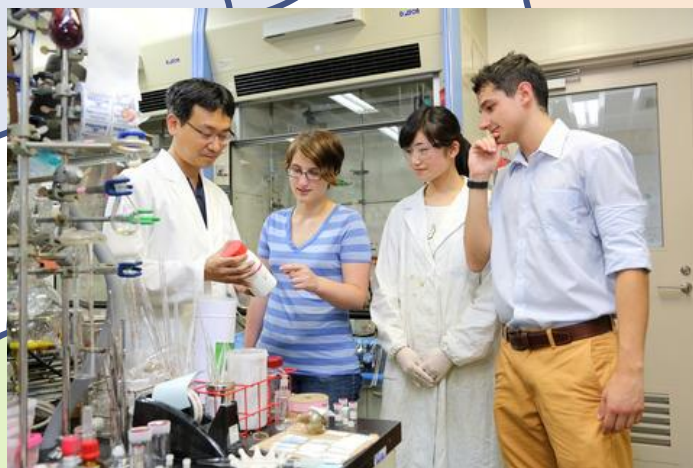
東工大博士学生の考えていること

～博士後期課程で身についたこと～

- コミュニケーション能力
- 人脈の形成（学会など）



- 広義の言語能力
- 論理的思考力
- 文書作成能力
- 集中力
- 課題解決力
- プロジェクト指導力



- 海外経験
- 海外研究者との交流
- etc



博士後期課程では、一人ひとりの期待に幅広く応えられる多彩な研究環境の中、研究力はもちろん、社会に出てから活躍できる力が身につく。

博士後期課程のカリキュラムと修了要件等

博士後期課程に入学・進学した学生は、学院及び系に所属し、選択したコースのカリキュラムを中心に履修し、コースの修了要件を満たして修了します。

詳細： 本学HPトップ ≫ 在学生の方 ≫ 授業・履修 ≫ 学修案内等一覧 ≫ 大学院学修案内及び教授要目

◆カリキュラムと修了要件（詳細は、各コースの修了要件参照）

- 600番台の専門科目、講究科目、文系教養科目、キャリア科目を中心に履修。
≪修了要件≫ **600番台から24単位**を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
→ 修了後、学位取得

文系教養科目：2単位

キャリア科目：4単位（指定するGAを満たすこと）

専門科目等：6単位（コースによっては専門科目6単位）

講究科目：12単位（短縮修了者は在学中の単位のみで可）

- 修士課程時に要件を満たせば、600番台専門科目を先んじて学修することができる。（博士進学後に単位が認定される）

◆その他

- 学位は、博士（理学・工学・技術経営・学術）
- 標準修業年限は3年、在学年限は6年。休学は通算3年迄。→最大9年間 可。
- 特に優れた研究業績があれば、博士後期課程を短縮して修了することが可能。但し、大学院課程（修士課程＋博士後期課程）で3年以上の在学期間が必要。（参考：学士課程3年で早期卒業＋大学院課程3年で短縮修了 可能）

リベラルアーツ研究教育院は、
「学院」が提供する「理工系専門知識」という縦系と、
「リベラルアーツ研究教育院」が提供する「教養」という横系
で、東工大生の未来を紡ぎます。

リベラルアーツ研究教育院は21世紀社会の時代的課題を把握し、
その中での自らの役割を認識する「社会性」、自らを深く探究
する「人間性」、行動し、挑戦、実現する「創造性」を兼ね備
え、より良き未来社会を築く「志」のある人材を育成します。

博士後期課程学生に必要な教養とは？

世界最高水準の理工系の研究を行うには、自らの専門分野に限定されない幅広い知識、他分野の研究の意義を理解し吸収・活用する応用力や創造性、多様な人材と交流し「知」のネットワークを広げる柔軟性や学際性が必要である。

教養先端科目

●博士後期課程学生に必要な「教養」を身に付けるために、講演会・少人数グループワーク・発表会を経験する。

●ねらいは、履修者が先端的・学際的な研究動向に目を向けながら、異分野の研究者と協力して、博士後期課程全体の「知の交流」を促進する場を創造するところにある。

学生プロデュース科目

●博士後期課程学生に必要な「教養」を身に付けるための「教養先端科目」の内容を自ら設計していく。

具体的には、博士後期課程学生が取り組む「教養先端科目」の包括的なテーマを決定後、専門家に講演を依頼し、授業の運営法、発表会の運営法や広報の方法について検討する。

●ねらいは、履修者が博士後期課程の教養科目を自律的に「設計」することを通じて、先端的・学際的な研究動向に目を向けながら、博士後期課程全体の「知の交流」を促進する場を創造するところにある。

学内の異なる専門分野の学生、留学生とのコミュニケーション能力の確立
リーダーシップ・学際性・コミュニケーション力 を身に付ける。

ポスタープレゼンテーション、ミニシンポジウムの準備開催
東工大発国際学会の設立を目標にした実践先進的プロジェクト型学習
各Qに200人の博士後期課程学生が英語でグループワーク（隔週土曜日）
次回2018年11月18日、2019年1月20日ミニシンポジウムをぜひ参観してください。

【個人情報のため画像削除】

11月12日第2回

TokyoTechリベラルアーツミニシンポジウム

- ポスターセッション
- 講演会
- 学生スタッフ
- 三島良直学長によるポスター特別賞表彰

「東工大博士」というブランド価値

東工大で博士の学位を取得する皆さんは、

- 新たな学問領域・研究領域の開拓をリードする、
ことに加えて
- 後継を育成することで社会に貢献する、
- 科学技術を産業や社会の発展に適切に応用し社会のニーズを的確に捉えて
創造をリードする、
ことが期待されている人材です。
- 東工大で「博士」学位を取得した人の、アカデミアでのキャリアパス形成を支援します。
- 企業の研究・開発要員の採用対象も【修士＋学士】から【博士＋修士】
へ変わりつつあります。
企業に進む場合にも、
人材としての有効性が
評価されています。

B. 修士号取得者



C. 博士号取得者



キャリアの選択肢を拡げるために・・・、

(出典) 文部科学省「平成19年度民間企業の研究活動に関する調査報告」(12)より

全学組織「イノベーション人材養成機構」による キャリア能力の養成と学生のキャリアパス開拓

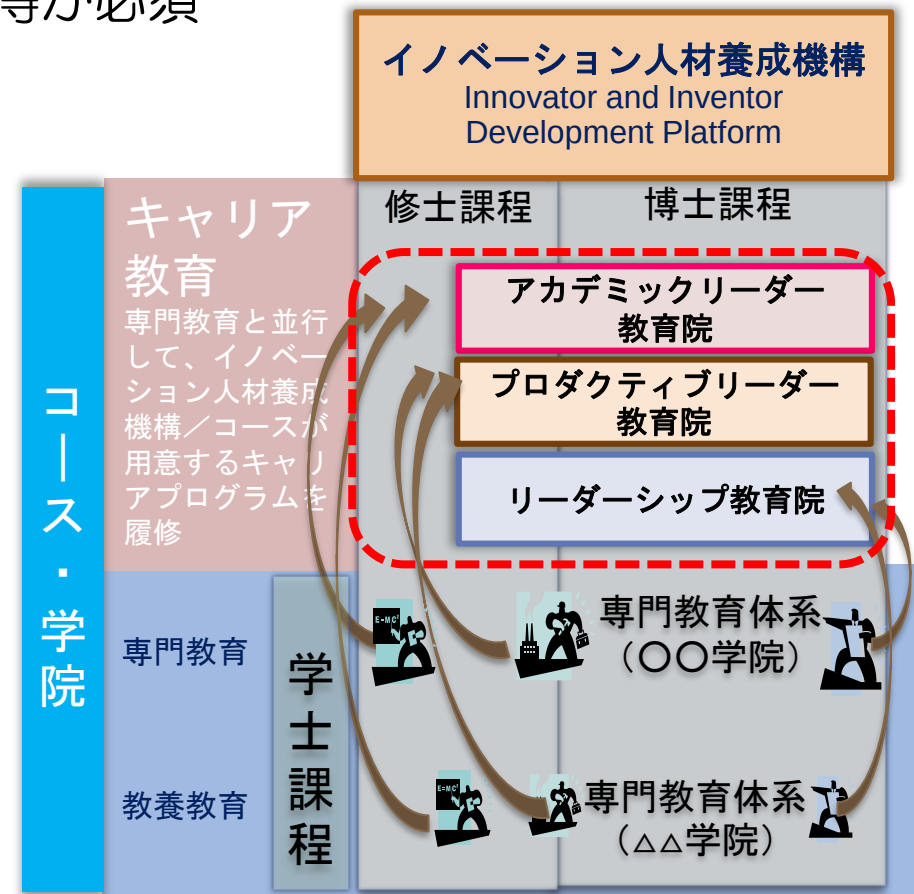
➤キャリア教育：大学院課程用キャリア科目の開講

- ✓ 平成28年度以降に博士後期課程及び修士課程に入学する学生は、
修了のためにキャリア科目の修得が必須

➤キャリア支援：

学生支援センターキャリア支援部門
との協力により 東工大生のための
キャリア支援活動を実施

- ✓ 同窓会と共催による企業説明会
「蔵前就職情報交換の集い」
(K-meet)
- ✓ 博士後期課程学生向け企業交流会
「ドクターズキャリアフォーラム」
「フュージョンプロジェクト」
- ✓ 留学生向けキャリア支援：企業交流会
- ✓ 企業インターンシップ、海外派遣



キャリアプログラムがカバーする領域

1. キャリアデザイン

持続的なキャリア形成の為のスキル学習、
アカデミアにおけるキャリア形成、企業従事者のキャリア形成、
起業家の経験、先輩のロールモデルから学ぶ 他

2. 倫理

技術者倫理、研究者倫理、共同研究規範 他

3. OJT/インターンシップ

企業インターンシップ、海外研究機関派遣、教授法訓練 他

4. リテラシー涵養

Technical Writing, Technical Discussion,
Scientific Communication 他

5. 社会貢献・啓発

研究者・技術者のアウトバンド発信
後進の指導・育成訓練 他

+α. Preparing Future Faculty (PFF)

研究計画書（DCi）作成演習、
テーチングポートフォリオ検討実習、
海外機関インターンシップ

+β. 企業交流プロジェクト

ドクターズ キャリア フォーラム
フュージョンプロジェクト
博士インターンシップ説明会

注）修士・博士科目合わせて、29年度はキャリア科目として
518講義（内102科目が英語開講）が提供される予定！

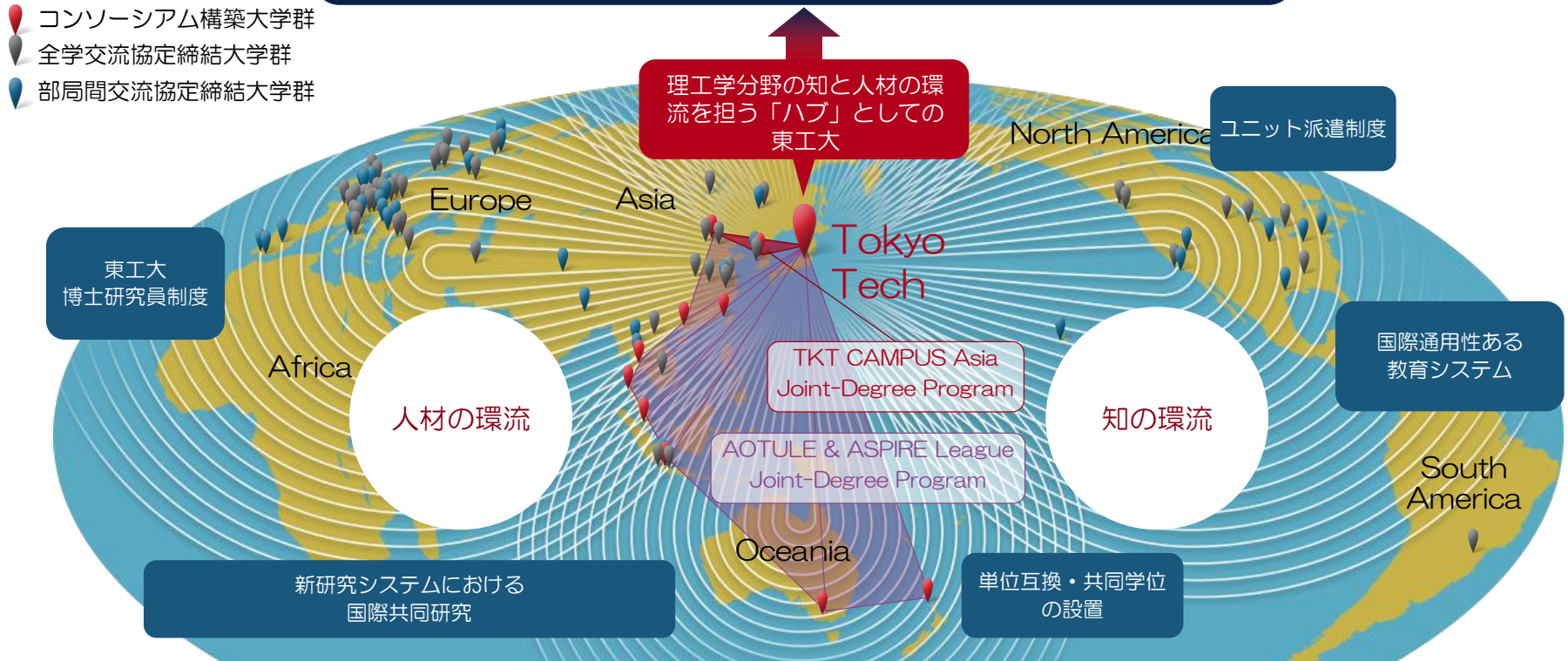
各GA修得のために用意されたキャリア科目例

AOD: 自らのキャリアプランを明確に描き、アカデミアの分野でその実現に必要な能力を自己修習できる	A1D: 現象の本質を見極め、学問の奥義を究めて、新たな学問領域・研究領域の開拓をリードできる	A2D: 社会における学術の位置づけを理解し、ステークホルダーたる社会の構成員に学術の進展を適切に説明できる	A3D: 教育機関等において、学術に興味を持たせ、新たな学問領域・研究領域の開拓を担う後継を育成できる
• 博士キャリアデザイン • 博士キャリアプラン • Strategies for Balancing Career, Personality and Lifestyle	• ALP研修基礎 • ALP発展研修I • ALP発展研修II • ALP発展研修III • ALP発展研修IV • Technical Writing	• ALP研修 (ティーチング) • ALP研修II (海外研修) • ALP発展研修I • ALP発展研修II • ALP発展研修III • ALP発展研修IV • Developing Career Adaptability for Global Competitiveness • Critical Thinking • Technical Discussion	• ALP研修 (ティーチング) • ALP研修II (海外研修) • ALP発展研修I • ALP発展研修II • ALP発展研修III • ALP発展研修IV • Developing Career Adaptability for Global Competitiveness • Critical Thinking • Technical Discussion
POD: 自らのキャリアプランを明確に描き、産業界等でその実現に必要な能力を自己修習できる	P1D: 社会のニーズを的確に捉えて課題を見出し、将来の科学技術の発展をリードできる	P2D: 異なる専門性・価値観を有するメンバーからなるチームを率いて、社会に新たな価値を生み出すもの・ことを創造できる	P3D: プロジェクトを通して次世代の社会や産業の発展を担う後継を育成できる
• 博士キャリアデザイン • 博士キャリアプラン • Strategies for Balancing Career, Personality and Lifestyle • リカレント教育発展研修1 • リカレント教育発展研修2 • リカレント教育発展研修3 • リカレント教育発展研修4	• グローバル企業の研究開発実践論I • グローバル企業の研究開発実践論II • Technical Writing • PLP研修基礎 • PLP発展研修 • テクノロジーマネジメント実践論 • リカレント教育発展研修1 • リカレント教育発展研修2 • リカレント教育発展研修3 • リカレント教育発展研修4	• Developing Career Adaptability for Global Competitiveness • Critical Thinking • Technical Discussion • Scientific Communication • PLP研修 • PLP発展研修 • リカレント教育発展研修1 • リカレント教育発展研修2 • リカレント教育発展研修3 • リカレント教育発展研修4	• Developing Career Adaptability for Global Competitiveness • Critical Thinking • Technical Discussion • Scientific Communication • PLP研修 • PLP発展研修 • リカレント教育発展研修1 • リカレント教育発展研修2 • リカレント教育発展研修3 • リカレント教育発展研修4

10年後の東工大のイメージ

Tokyo Tech Quality 本学の誇る教育・研究の質と実

スーパーグローバル大学
創成支援取組概要



知と人材の環流を通して、
Tokyo Tech Qualityを世界に浸透させる

経済的支援の概要

1. TA・RA制度

詳細：<http://www.jinjika.jim.titech.ac.jp/syoku/index.html>

RA（リサーチアシスタント） ……研究実験の補助など、研究にかかわる業務補助を行う学生

TA（ティーチングアシスタント）…教育や授業の補助・準備など、教育にかかわる業務補助を行う学生

※大学から時間単価の給与を受け取ることができます。
ただし勤務時間に上限あり。

2. 入学料・授業料の徴収猶予・免除

詳細： 本学HPトップ ≫ 大学院で学びたい方 ≫ 学生支援 ≫ 授業料免除・入学料免除

課程	入学料	授業料(半期)	授業料(年間)
博士後期課程	282,000円	267,900円	535,800円

入学料：入学料を半額免除、徴収猶予できる制度です。

※ 経済的理由によって納付が困難等の学生が対象。

※ 修士課程から博士後期課程に進学する学内進学者は入学料無し。

授業料：授業料の全額か半額を免除、もしくは徴収猶予できる制度です。

※ 経済的理由によって納付が困難等の学生が対象。

3. 奨学金

(1) 日本学生支援機構（JASSO）

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » [日本学生支援機構奨学金](#)

種類	貸与月額
第一種奨学金（無利子）	8万円、12.2万円から選択
第二種奨学金（有利子）	5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

(2) 民間財団等奨学金について(日本人学生向け)

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » [民間財団等奨学金（日本人学生向け）](#)

地方公共団体での募集，民間の財団等での募集があり、それぞれ貸与型と給与型の奨学金があります。また，給与型の東京工業大学基金奨学金もあります。

(3) 私費外国人留学生用奨学金

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » [留学生向け奨学金](#)

大学の推薦なしで直接申請できる奨学金と、大学からの推薦を必要とする奨学金の2種類があります。

(4) 東工大基金奨学金『草間秀俊記念奨学金』

詳細： 本学HPトップ » 在学生の方 » 学費・奨学金 » 民間財団等奨学金 » [東京工業大学基金奨学金](#)

6万円/月の奨学金です。（採用予定2名・博士後期課程3年間・所得条件有）

制度の概要

「特別研究員(DC)」の制度は、大学院博士課程在学者で、優れた研究能力を有し、大学その他の研究機関で研究に専念することを希望する者を「特別研究員」に採用し、研究奨励金（月額20万円）を支給する制度です。

また、特別研究員採用者は、科研費（特別研究員奨励費）への応募資格が付与され、原則全員が採用期間中、年間100万円前後の研究費を受給できます。採択率は20～25%程度（平成29年度は26.9%）です。

対象者・・・採用日(各年4月1日)に大学院博士課程に在学している者
（予定含む）です。

応募時期・・・採用年度の1年前の3～6月ごろです。

そのため、来年の3月から募集が始まるのは、平成31年度採用分（H31.4.1～採用開始）です。

応募区分

DC1

応募区分は2種類、DC1とDC2です。

基本的に、DC2は応募時に博士課程に入学済みの方、
DC1は応募時には博士課程に進学「予定」の方が対象です。

DC2

つまり、DC1にはM2の時期に応募することがほとんどです。

※入学時期によっては上記に当てはまらない場合もあります。

DC1とDC2の違いは主に下記の点です。

- ≫ 応募区分 . . . 上記のとおり
- ≫ 審査区分 . . . DC1はDC1、DC2はDC2と競争
- ≫ 採用期間 . . . DC1は3年間、DC2は2年間

研究奨励金の額など待遇に差はありません。

研究奨励金

研究奨励金は、特別研究員に採用された方が貰える月々の給与のようなものです。
DC1、DC2ともに月額20万円が支給されます。研究奨励金の使途は自由です。

特別研究員奨励費

特別研究員奨励費は、特別研究員に採択された方のみが応募できる科研費の一種です。
採用期間中、**年度ごとに100万円前後の研究費**が受給できます。
研究のための補助金ですので、自身の研究遂行のためにしか使用できません。
特別研究員に採用された方は基本的に全員受給できますが、応募時に提出する研究計画調書の内容を審査され受給額が決定します。

特別研究員(DC)に採用されると、月額20万円の自由に使用できるお金と、年間100万円前後の研究費が受給できます。しかし、特別研究員(DC)は上記以外の報酬や、資金援助の受給が原則的に認められていません。アルバイトや奨学金などは、採用までに退職・辞退などしなければなりません。

採用後の就職状況について

日本学術振興会のWebページに就職状況調査が掲載されています。

http://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_syusyoku.html

《学振の調査結果より》（平成28年4月1日現在）

日本学術振興会特別研究員-DCは、採用期間終了5年経過後調査では、75.1%が「常勤の研究職」に就いており、我が国の研究者の養成・確保の中核的な役割を果たしている。

直近の募集は平成31年度採用分です。

募集要項が未公開ため、例年のスケジュール通りと仮定して掲載します。

H30.3	募集開始（募集要項等の公開）
H30.4上旬	電子申請システムで申請書受付開始
H30.6.1	申請書提出の締切
H30.10	一次結果開示（採用内定(面接免除)、面接候補、不採用） →面接候補となった方のみ二次選考（面接）へ
H31.1	二次結果開示（面接候補→採用内定、不採用、補欠）
H31.2	補欠結果開示
H31.4.1	採用開始

東工大では、毎年3月上旬に応募者向けの説明会を開催しています。

応募をお考えの方はぜひご参加ください。

東京工業大学 日本学術振興会 特別研究員

http://www.rpd.titech.ac.jp/jsps_tokken/index.html

日本学術振興会

<http://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html>



事務局1号館・2号館

問い合わせ先

東京工業大学 研究推進部 研究企画課 研究推進グループ

事務室：事務局2号館2階

（大岡山キャンパス本館前・池のある建物、事務局1号館と繋がっています）

※ お越しになる際には学生証を入口受付で提示してください。

メール：j-fellow@jim.titech.ac.jp

TEL：03-5734-3806（内線3806、7221）

1 博士後期課程学生の就職（2016/H28年度）

2017年8月東京工業大学学生支援課作成



（1）博士後期課程学生の修了後

進 路	人数
企業・大学等への就職	156名
研究員・PD（任期付き・報酬あり） （学振特別研究員：13名内数）	64名
復職	45名
フルタイム勤務 ※	9名
一時的な職 ※	4名
研究従事者（任期付き・報酬なし） ※	2名
研究生	2名
就職準備中	14名
その他 ※	5名
不明 ※	14名
平成28年度修了生合計	315名

（2）企業・大学等への就職の主な就職先

就職先	人数	割合
企業	111名	69%
国内外の大学	31名	20%
研究機関	13名	8%

（3）任期付き研究員の主な就職先

就職先	人数	割合
大学（国内）	28名	43%
研究機関	9名	14%
大学（国外）	5名	8%
学振特別研究員	13名	20%

※フルタイム勤務：1週間の所定労働時間が週40～30時間以上相当かつ雇用期間1年以上の非正規雇用

一時的な職：理化学研究所研究者等

研究従事者：東京大学地震研究所研究員等

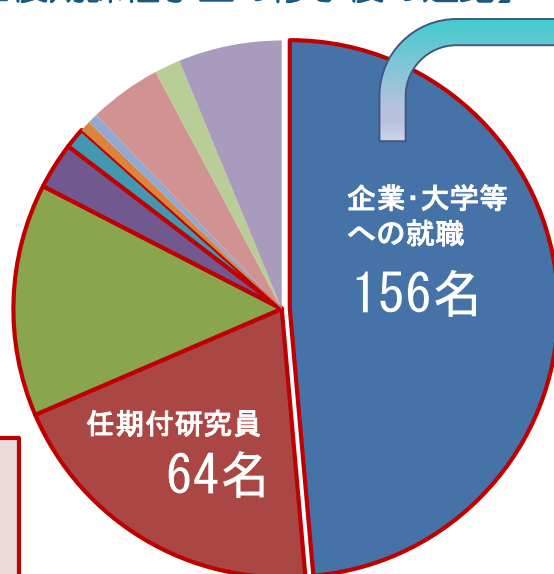
その他：専業主婦，起業準備等

不明：未回答，帰国後進路不明等

1-(1)企業・大学等への就職先（2016/H28年度）

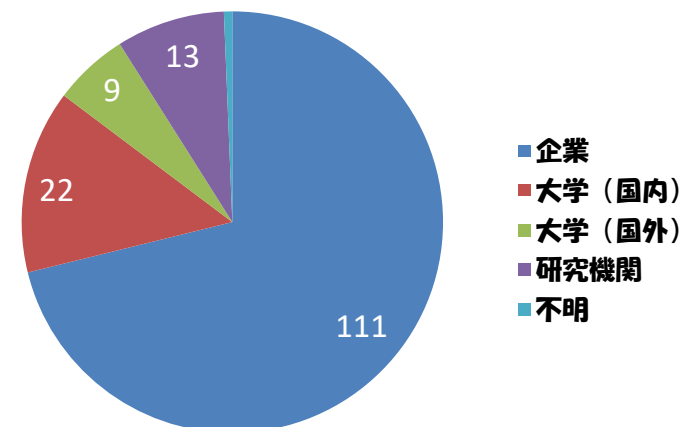
2017年8月東京工業大学学生支援課作成

【博士後期課程学生の修了後の進路】



※有給の職に就いた人数
276名

【企業・大学等への就職の内訳】



■ 企業
■ 大学（国内）
■ 大学（国外）
■ 研究機関
■ 不明

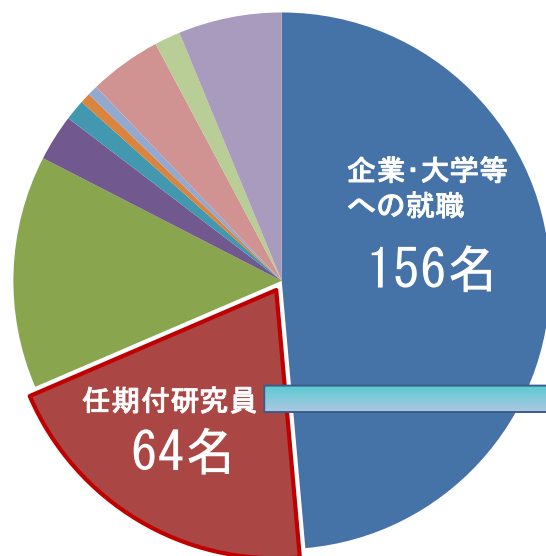
進路	人数
企業・大学等への就職	156名
研究員・PD（任期付き・報酬あり） （学振特別研究員：13名内数）	64名
復職	45名
フルタイム勤務	9名
一時的な職	4名
研究従事者（任期付き・報酬なし）	2名
研究生	2名
就職準備中	14名
その他	5名
不明	14名
平成28年度修了生合計	315名

	主な就職先（人数）	人数
企業	日立製作所、三菱電機、資生堂、昭和電工、ファナック、ボッシュ、積水化学工業、中外製薬他（各2名）	111名
大学国内	東京工業大学（5名） 愛媛大学、明治大学、東京理科大学、立命館大学他（各1名）	22名
大学国外	北京工業大学、クアラルンプール大学、マラン国立大学他（各1名）	9名
研究機関	産業技術総合研究所（3名）、 理化学研究所（2名）、 自然科学研究機構（1名） 日本原子力開発機構他（1名）	13名
不明		1名
	合計	156名

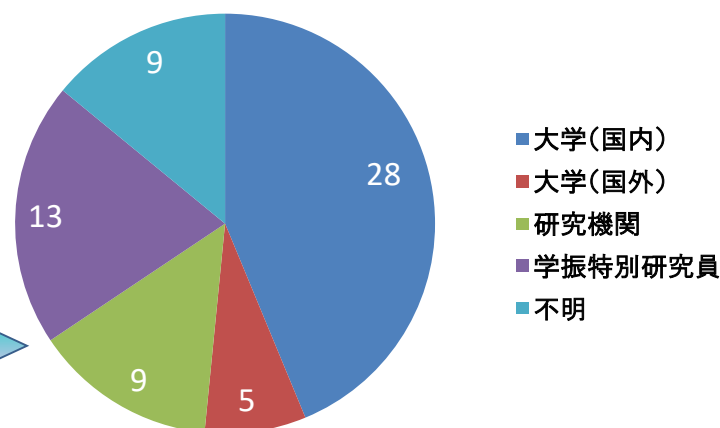
1-(4) 任期付研究員の就職先（2016/H28年度）

2017年8月東京工業大学学生支援課作成

【博士後期課程学生の修了後の進路】



【任期付研究員の内訳】



進路	人数
企業・大学等への就職	156名
研究員・PD(任期付き・報酬あり) (学振特別研究員: 13名内数)	64名
復職	45名
フルタイム勤務	9名
一時的な職	4名
研究従事者(任期付き・報酬なし)	2名
研究生	2名
就職準備中	14名
その他	5名
不明	14名
平成28年度修了生合計	315名

	主な就職先(人数)	人数
大学国内(人数)	東京工業大学(17名)、 東京大学、近畿大学(各2名)、 横浜国立大学、慶應義塾大学、 東京慈恵会医科大学、 名古屋大学、九州大学(各1名)	28名
大学国外(人数)	ヴェストファーレン・ヴィルヘルム大学、 フローニンゲン大学、延世大学、 大連理工大学(各1名)	5名
研究機関(人数)	理化学研究所、産業技術総合研究所 (各2名)、建築研究所、情報学研究所、 国立天文台(各1名)	9名
学振特別研究員 (人数)	東京工業大学(6名)、東北大学(1名)、 海洋研究開発機構(1名)	13名
不明		9名
	合計	64名

博士後期課程学生へのキャリア支援

2017年8月東京工業大学学生支援課作成

(1) 進路・就職相談窓口

- 専攻・系の就職担当教員
 - ・専門に関連した就職を希望するなら、ここが情報の中心となる
- キャリアアドバイザールーム
 - ・専任のキャリアアドバイザーによる個別相談
- 蔵前工業会所属のくらまえアドバイザーによる個別相談



キャリアアドバイザールーム

(2) ガイダンス

- 進路ガイダンス
 - ・東工大生の進路についての説明会（6月～7月頃）
- 就職ガイダンス
 - ・就職活動の詳細情報を提供する説明会（11月頃）



キャリア関連イベント

(3) 博士後期課程学生を採用したい企業とのマッチング

- ドクターズキャリアフォーラム（DCF）（12月頃）
 - ・博士後期課程学生のみを対象にした合同企業説明会。
- フュージョンプロジェクト（12月頃）
 - ・DCF出展社に対して行う非公開ポスターセッション。直接交流で成果多数



IIDPイベント

(4) その他

- 博士向けインターンシップ
- 日本学術振興会 特別研究員
- JREC-IN Portal



日本学術振興会



JREC-IN Portal

1. 学内からの進学

詳細： 本学HPトップ ≫ 在学生の方 ≫ 学位取得 ≫ [大学院進学関係事務日程](#)

検定料：なし 入学料：なし

(H30年4月進学の場合)

11月6日：進学願書配布開始

@教務課大学院グループ／学務課教務グループ窓口

12月1日：進学願書提出締切

12月11日～2月20日：進学試験実施

3月14日：進学者決定

内容は志望先による。
※外国語試験についても志望先
によって異なるため、
大学院学修案内を参照のこと。

2. 学外からの入学

詳細： 本学HPトップ ≫ 大学院で学びたい方 ≫ [大学院課程入学案内](#)

検定料：3万円 入学料：28.2万円

(H30年4月入学の場合)

11月上旬頃：入学願書配布開始

@入試課総務・大学院入試グループ（窓口又は郵送）

1月16日～18日（予定）：入学願書受付

2月13日～21日（予定）：学力検査実施

- 外国語試験

内容は志望
先による。

- 学位論文の試問、
学力検査及び口頭試問

3月8日（予定）：合格者発表

各コース毎の説明会は、HPを参照

詳細： 本学HPトップ ≫ 大学院で学びたい方 ≫ 説明会・オープンキャンパス ≫ 大学院説明会